

公益社団法人 宜野湾青年会議所	
総務委員会	
委員長 友寄 隆市	
設置背景	近年、メンバー減少が危惧されるなか、私たちはより磐石な組織運営の遂行とメンバーへの事業参加を推進することで、メンバーが情報を共有できる組織を構築し、地域社会と一体となる豊かな社会の実現に向けた活動をする必要があります。
設置目的	磐石な組織運営を構築するために、「発信性」「可視化」「参加率向上」を掲げ、同じゴールに向かうことのできる環境を整備し、能動的に人が集う魅力ある組織の確立を目的とします。
活動概要	1 第90回、第91回の通常総会を開催します。 2 毎月第2木曜日に理事役員会議を開催し運営します。 3 各事業の広報活動を運営します。 4 情報の管理・検証会議の開催をします。
S D G s	17
K P I	通常総会メンバー参加率を100%に設定します。 理事会にて毎回1人以上のオブザーバーを参加推進します。 事業終了後、1ヶ月以内に事業報告の広報配信をします。 地区・ブロック・他団体からの案内を受けたら5日以内にはメンバーに配信します。
IMPACT (影響力)	事業内容や組織運営の活動を発信し、地域社会へ豊かな社会の実現に向け魅力ある組織として影響力を高めます。
MOTIVATE (意欲)	メンバーに理事会オブザーブの参加推進を行い、メンバーの活動意欲を醸成します。
INVEST (投資)	事業への参加推進に投資を行い、皆が共通の認識のもと、強固なチーム意識を高めます。
COLLABORATE (協力)	メンバーと行政・他団体が協力して事業を開催し、社会的理解を深めます。
CONNECT (つながり)	事業においてメンバーと各所団体をつなげ、活動を円滑に遂行できる環境を構築します。
政策手法	1 事業計画や活動趣旨を公表するにあたり、より多くの関係者に参加していただくために、事前に案内送付並びに各所団体を訪問し、地域貢献への理解を深め総会の重要性和各所団体との協力を明確にします。 2 事業計画を立案し、各事業を円滑に遂行するために、事前にアジェンダ配信を行い議案を共有し、質の高い会議を運営します。 3 地域社会に理解を深めてもらうために、活動内容や事業報告をSNSやホームページなどで随時配信し、更なる理解を得たより良い事業を実施できる環境を整えます。 4 メンバーの参加率向上と磐石な組織運営を構築するために、委員会内で検証するための会議を設け、情報の配信・管理方法を精査し改善します。
パートナー	宜野湾市長・北中城村長、中城村長（通常総会への来賓参加） 宜野湾市商工会青年部部長、中城村商工会青年部部長、北中城村商工会青年部部長（通常総会への来賓参加） 宜野湾市観光振興協会会長、宜野湾市国際交流協会会長、宜野湾市社交飲食業協会会長、 宜野湾青年会議所OB（通常総会への来賓参加） 宜野湾青年会議所正会員、特別会員、賛助会員、県内各地会員会議所会員 （通常総会への参加並びに各事業への参加依頼） 公益社団法人日本青年会議所沖縄地区協議会会長、沖縄ブロック協議会会長（通常総会への来賓参加）

# 年間事業フレーム

## 総務グループ

総務委員会

委員長 友寄 隆市

全  
国  
大  
会  
（  
宮  
崎  
）

世  
界  
会  
議  
（  
ゴ  
ア  
）

京  
都  
会  
議  
（  
京  
都  
）

A  
S  
P  
A  
C  
（  
濟  
州  
）

サ  
マ  
コ  
ン

全  
国  
大  
会  
（  
富  
山  
）

世  
界  
会  
議  
（  
タ  
リ  
ン  
）

運動・事業名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1総会の開催(第90回・第91回)	引き継ぎ		協議	審議	実施	検証・ データ整理	報告	協議	審議	準備	実施	検証・ データ整理	報告	引き継ぎ		
2理事会の運営	オリエンテーション		予定者会議		実施									引き継ぎ		
3広報活動の運営	準備	準備	情報収集		「奇数月に会議を実施し、広報活動の方法と改善」と「随時、事業・活動についての情報配信」											
4情報管理・検証会議の開催	準備	準備	状況分析		企画・立案		偶数月に会議を実施し、情報管理の検証・発信方法の改善					報告		引き継ぎ		